宮城県医療的ケア講演会の御案内

～日常的に医療的ケアを必要とする
重症児の支援体制の構築をめざして～

重度の呼吸障害等のために長期にわたりＮＩＣＵ（新生児集中管理室）等に入院している子どもは増加傾向にあり，入院治療から在宅療養への移行や，退院後の継続した支援体制の整備が求められています。

本講演会は，在宅において医療的ケアを施行している子どもの状況についての話を聞くことで関係者の理解を深めることにより，本県の子どもの在宅療養を支えるシステムの構築を目指して開催するものです。

講演　「在宅小児医療の展望」

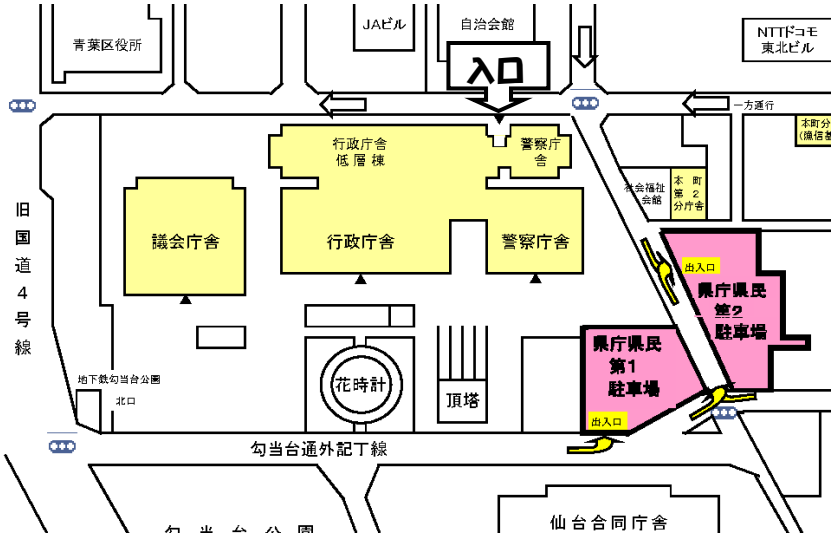
前田　浩利氏　　あおぞら診療所新松戸　院長

「あおぞら診療所」は，子どもからお年寄りまで在宅で療養したい方を対象に，前田先生をはじめ３名の医師によって１９９９年に開設されました。在宅医療に重点を置き，現在では千葉県松戸市における最大の在宅医療機関となっています。

前田先生は小児科医。子どもの在宅医療の第一人者として，たくさんの著書があり，全国で講演をなさっています。

- 日時　平成２２年９月５日（日）午前１０時３０分～正午（受付開始　午前１０時）
- 会場　県庁２階講堂　仙台市青葉区本町三丁目８番１号
- 費用　無料
- 定員　３００名程度
- 主催　宮城県
- 申込　平成２２年８月２７日までに別紙参加申込書によりお申し込みください。
- 駐車場　県庁には駐車場がありますが，有料です。また，駐車可能台数に限りがありますので，できるだけ公共交通機関の御利用をお願いします。
- 問い合わせ先

宮城県保健福祉部医療整備課
地域医療班　太田
TEL：022-211-2622
FAX：022-211-2694
E-mail：　tiikii@pref.miyagi.jp



ＦＡＸ０２２－２１１－２６９４
宮城県保健福祉部医療整備課
地域医療班　太田　行

宮城県医療的ケア講演会
参　加　申　込　書

所　属 （施設・団体等の名称）	氏　　名	連絡先 （電話番号）